

## 「高知県食品ロス削減推進計画」の策定について

### 1. 現状

日本では年間600万トン（H30年度推計）の食品ロスが発生。

大切な資源の有効活用や環境負荷への配慮の観点からも、食品ロスを減らすことが必要。

### 2. 国の動き

令和元年10月「食品ロスの削減の推進に関する法律」施行。

国全体で食品ロス削減を推進していくため、「食品ロスの削減の推進に関する基本的方針」（令和2年3月閣議決定）で、2000年度比で2030年度までに食品ロス量を半減させるとしている。

また同方針では、各都道府県・市町村は「食品ロス削減推進計画」を策定し、国の施策に加えて、より住民生活に身近な地方公共団体での地域特性を踏まえた取組の推進を求めている。

### 3. 計画策定に向けての県の動き

#### （1）検討委員会による検討

消費者団体や事業者団体、学識経験者、福祉関係者、行政関係者など計11名の外部委員で構成する「検討委員会」により、計画内容を検討。

検討委員会は、計4回の開催（①素案検討、②計画案検討、③最終案検討、④計画確認）を予定しており、第1回検討委員会を8/18に開催。

#### （2）策定スケジュール

当初、昨年度中に計画を策定する予定であったが、国からの情報提供の遅れや新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度にかけて2年間で計画を策定するようスケジュールを変更。（令和4年3月、計画策定予定）

#### （3）その他

先行して計画を策定した他都道府県の状況も参考にしながら、本県での計画策定に向けた検討作業を進めていく。

### 4. 計画内容の進行管理

来年度以降、計画に規定した取組内容等の進行管理を行っていくため、消費者教育にも関わる県民啓発の部分について、当審議会へ報告する。